

サッシの結露

1 | 特定のサッシに多量の結露が発生する

原因

- ① 室内外の温度差が大きく室内の湿度が高い場合、季節を問わず発生する。
- ② エアコンの周辺や北側のサッシ、トイレやお風呂場など温度差が大きくなる箇所に発生する。

対処方法手順



サッシに結露が発生した場合はこまめに拭き取って下さい。

ポイント

- 発生源としては、室内での物干し、観葉植物、電気乾燥機、石油ヒーターなどで、これらからの水蒸気を屋外へ排出するか、発生をできるだけ少なくする工夫が必要です。
- 結露を放置すると、湿気によってサッシ表面が汚れたり、カビが生えてきたりします。結露が生じたときは放置しないでこまめに拭き取って下さい。
- 断熱の高い壁や窓では結露が起こらないと考えられがちですが、最近の住宅は気密性が高く湿気も逃げないので、結露は発生します。
- カーテンを閉めた状態は、結露が発生しやすくなります。

日頃のお手入れ

- 過度な加湿を防止するようにして下さい。
- 換気扇を回したり、窓を開けるなどして水蒸気を屋外へ排出して下さい。
- 夜寝る前に少しの時間、細く窓を開け風の通りみちをつくと、換気をしながらも温度はそれほど低くはならず、水蒸気を外へ逃がすことができます。